

子どもミーティングの
「まちづくりの提言」に対する処理方針

平成23年度
鹿児島市 市民協働課

「子どもミーティング」の提言とその対応

平成23年度 子どもミーティング

番号	提言内容	対応
1	<p>【市立科学館編】 ① 中高生は時代の流れに敏感なので、中高生向けにその時期の旬な科学技術を紹介するコーナーを設ける。</p>	<p>科学館では、宇宙開発等の最新の科学技術を紹介するコーナーを設置しているほか、JAXA・理工系関連機関と連携したイベント等を定期的に開催し、最新の科学技術情報の普及・啓発に努めています。今後もこれらの取組を更に充実するよう努めます。</p>
2	<p>【市立科学館編】 ② IT技術はこれからさらに進んでいくので、特に中高生向けのコーナーとして、パソコン室を広くして内容を充実させる。</p>	<p>パソコン教室は、開館当初から設置しており、当時パソコンが最新の技術であったことから、その普及・啓発を目的として、主にパソコン初心者向けの講座等を実施するなどして今日に至っています。しかしながら、時勢も変化してきており、そのあり方について今後検討が必要だと考えています。いただきましたご意見は、今後の検討の参考にしたいと思います。</p>
3	<p>【市立図書館編】 ① 中高生の読書を推進するためには、中高生の興味のあるアニメ系の小説を増やし、まず読書に親しませることが大切である。</p>	<p>資料収集にあたっては資料収集方針に基づき幅広いジャンルから収集をしていきたいと思っております。中高生の興味関心も取り入れる為に中学校の司書補の方々にも協力してもらいおすすめの本のブックリストも作成しています。また、今後設営面も含め中高生コーナーの充実も図っていきたいと思っております。</p>
4	<p>【市立図書館編】 ② 勉強するスペースと本を読むスペースを区分する。</p>	<p>現在も、研修室を学習スペース、それ以外を読書や図書館の本を利用した調べ物をするスペースに区分し、それぞれ利用しやすいように配慮をしているところです。</p>
5	<p>【市立図書館編】 ③ できるだけ最新機器による視聴を楽しめるように、視聴覚機器の更新をする。</p>	<p>現在CDやDVDの視聴を楽しんでいただいております。当面は、CDやDVDのソフト面での充実に力を入れていく予定ですが、他都市の状況についても調査し、今後の参考にしたいと思います。</p>

「子どもミーティング」の提言とその対応

平成23年度 子どもミーティング

番号	提言内容	対応
6	<p>【維新ふるさと館編】</p> <p>① 展示の解説は、子どもにも理解しやすいように平易な言葉で図や絵を使用した表現を心がける。</p>	<p>維新ふるさと館は、観光客の知的・文化的欲求を充たすために、ロボットや映像、ジオラマなどハイテク技術を駆使した多彩な展示や演出によって、明治維新を楽しくわかりやすく紹介しています。また、市民にとっても、改めて郷土の歴史を学び理解できる施設として、郷土を知ろうとする青少年の学習や研修のための施設として活用されることを目的としていますことから、できる限り表現等も工夫するよう努めていきたいと考えています。</p>
7	<p>【維新ふるさと館編】</p> <p>② 観光施設として施設の周囲の清掃に心がけ、施設の景観を乱さないよう、樹木の剪定などにも配慮する。</p>	<p>館内の清掃だけでなく、外観部分についても清掃を行っており、今後とも景観に対して意識し、配慮を行っていきたいと考えております。</p>
8	<p>【かごしま近代文学館編】</p> <p>① 施設の展示内容を紹介する掲示は、画像を入れるなど目立つようにする。また、特別展などは内容を想像させるような造形物を施設入口付近に設置するのも良い。</p>	<p>展示入口部分に「鹿児島情熱絵巻」の大型スクリーンを設置し、鹿児島の情景とそこで生まれた文学作品を映像で紹介しています。(約5分)また、各作家のコーナーでは、映像を使って本人や知人等からの作家像を紹介したり、紙芝居仕立ての画像で作品にかける情熱を演出したりしています。そして、小中学生に分かりやすく、文学に親しんでいただく電子黒板やタッチパネルを設置しています。</p> <p>また、近代文学館・メルヘン館の特別企画展開催前、期間中は入口正面や館内に大型看板を設置しています。</p> <p>今後とも、分かりやすい掲示に努めます。</p>
9	<p>【かごしま近代文学館編】</p> <p>② 2階の展示は学芸員の方の解説が聴けるような装置があれば、理解しやすく、より親しめるように思う。</p>	<p>かごしま近代文学館では、利用者からの希望に応じて、学芸員が展示について解説をするようにしておりますので、気軽に館の職員に声をかけていただきたいと思います。</p>

「子どもミーティング」の提言とその対応

平成23年度 子どもミーティング

番号	提言内容	対応
10	<p>【リサイクルの推進について】</p> <p>① ペットボトルとキャップの分別を徹底するため、公共のゴミ箱には、ペットボトル専用のゴミ箱のそばに、キャップ専用のゴミ箱を設置する。</p>	<p>市の公共施設でキャップ専用のゴミ箱を設置していない箇所については、ペットボトルとキャップの分別を徹底するために、設置を進めていきます。</p> <p>なお、環境未来館や宮川野外活動センターなどのように、ゴミ箱を設置していない施設では、各自ゴミはお持ち帰りの上分別してほしいと思います。</p>
11	<p>【リサイクルの推進について】</p> <p>② より多くの市民にリサイクルの素晴らしさを知ってもらうため、資源物がどのようなものにリサイクルされるのかなど、コマースや看板・張り紙などでもっと積極的に広報する。</p>	<p>資源物のリサイクルについては、「家庭のごみ・資源物の正しい出し方ガイドブック」(14頁)や小学生向けの副読本「ストッピーとさくりんのごみ・まち美化教室」(18頁～)などでお知らせしていますが、市政出前トークや市民のひろばなどの各種広報を活用して、今後も積極的に広報していきます。</p>
12	<p>【リサイクルの推進について】</p> <p>③ きちんと分別された資源物を、市で換金する制度を導入する。</p>	<p>市民のみなさんが分別して出されている資源物は、業者さんに売却して市の収入にしています。この収入は、市民のみなさんへのサービス提供に使われていますので、資源物を市で直接換金する制度の導入は考えていないところです。</p>
13	<p>【天文館公園について】</p> <p>① 段差が多いので、バリアフリーな公園にする。</p>	<p>天文館公園の再整備にあたっては、園路や施設の全てをバリアフリーの基準に適合するように整備しますので、子どもから高齢者まで安心して利用できるようになるものと考えております。</p>
14	<p>【天文館公園について】</p> <p>② 多くの人が利用しやすいように、広い駐車場と駐輪場を設置する。</p>	<p>公園のスペースを有効に活用するため、公園内に駐車場や駐輪場は設置しないこととしています。天文館公園を利用する際は、お近くの駐車場や市営の駐輪場を利用してほしいと思います。</p>
15	<p>【天文館公園について】</p> <p>③ 外から公園全体を見渡せて、夕方になると時報の音楽が流れるような、子どもにとって安全な公園にする。</p>	<p>天文館公園の再整備にあたっては、どこからでも見通すことができるように樹木や施設を配置し、安心して遊べる公園にいたします。</p> <p>時報の音楽を流す予定はありませんが、時計を設置することとしています。</p>

「子どもミーティング」の提言とその対応

平成23年度 子どもミーティング

番号	提言内容	対応
16	【天文館公園について】 ④ 若者の利用を増やすため、バスケットゴールを設置する。	天文館公園の再整備にあたっては、フェンスなどを撤去し、イベントや交流に対応できる明るく開放的な公園にしようとしていることから、ソフトボールやバスケットボールなどには利用できないこととなっています。
17	【天文館公園について】 ⑤ ゴミ箱が1箇所しかないので、ゴミ箱を複数箇所設置する。	公園外から持ち込まれたゴミを公園のゴミ箱に捨てられるケースが後を絶たないことや、鳥などの動物がゴミ箱のゴミをまき散らすといった被害が出ていることから、天文館公園のゴミ箱については撤去することになっています。 利用者の皆様には、各自ゴミを持ち帰るようお願いしたいと思えます。
18	【天文館公園について】 ⑥ 緑は多いが、公園全体が暗く感じるので、花を増やして明るい公園にする。	公園が明るく開放的な場となるように、十分配慮して樹木を植えるとともに、花については、維持管理を含めて、今後検討していきます。
19	【清滝川通りについて】 ① 大きなベンチを設置する。	清滝川通りは人通りの多い天文館に近いことから、市民や観光客の皆様が散策しながら水辺に親しんでいただけるような歩行者空間になるよう整備しました。 たくさんの方々が散策できる空間を確保するため、大きなベンチは設置していませんが、気軽に休憩することができるように、腰掛けられる照明設備を設置していますので、ぜひ利用してほしいと思えます。
20	【清滝川通りについて】 ② 若者も楽しめるような場所にする。 (例) ・川沿いの柵にガラスアートを取り入れる。 ・イルミネーションをつける。 ・子どもが楽しめるような仕掛けのある遊具を設置する。	清滝川通りは、法律上道路として位置付けられていますので、あいきく遊具などを設置することはできません。 一方、清滝川に新たに石積み護岸を設け、川の流れを直接眺めることができるようにしたほか、川の水に直接触れることができるように、せせらぎや壁泉を設け、散策される皆様楽しんでいただけるように工夫をこらして整備しましたので、ぜひ利用してほしいと思えます。

「子どもミーティング」の提言とその対応

平成23年度 子どもミーティング

番号	提言内容	対応
21	<p>【清滝川通りについて】</p> <p>③ 清滝川にゴミが捨てられることがなくなるよう、通りにゴミ箱を設置する。</p>	<p>地区外からゴミを持ち込まれてかえって散らかるおそれがあることや、大量のゴミが捨てられることによって悪臭を放ったり、景観を損ねたりするおそれがあることから、ゴミ箱は設置しないこととしています。</p> <p>利用者の皆様には、各自ゴミを持ち帰るようお願いしたいと思えます。</p>
22	<p>【屋上緑化の整備について】</p> <p>① 今後3年間で500箇所を目標に、屋上緑化の設置を推進する。一般家庭では取り組みにくいので、民間企業の建物に屋上緑化の設置が増えるよう、企業に対して屋上緑化の効果を積極的にPRし、あわせて補助金制度についても広報する。</p>	<p>屋上緑化は、省エネやCO2削減などの効果が期待されることから、鹿児島市では平成18年度から「民間建築物屋上・壁面緑化助成事業」を開始し、屋上や壁面を緑化する方々に対して助成を行っています。</p> <p>平成23年3月31日現在、屋上緑化84件、壁面緑化3件に助成しています。</p> <p>今後も広報紙「市民のひろば」などを通して、市民や企業の皆様にも、屋上緑化の効果や補助金制度を積極的にPRしていきたいと考えています。</p>
23	<p>【屋上緑化の整備について】</p> <p>② 屋上緑化を設置した建物を対象としたコンテストを開催する。</p>	<p>現在のところ屋上緑化のコンテストを行う予定はありませんが、毎年5月に開催している「錦江湾公園はなまつり」で、特に優れた取り組みをパネルで紹介しています。</p>
24	<p>【太陽光発電の普及について】</p> <p>① 今後3年間で5,000箇所を目標に、太陽光発電の設置を推進する。そのために、コマーシャルや民間のフリーペーパーなどを使い、市民に対して太陽光発電の地球温暖化防止に対する効果をPRし、あわせて補助金制度についても広報する。</p>	<p>鹿児島市では、地球温暖化防止対策の一環として、住宅用太陽光発電システムを設置する市民に補助金を交付しており、23年度の補助予定件数を1,500件としています。また、率先して公共施設の屋上に太陽光発電システムを設置する計画も推進しています。</p> <p>今後は、平成24年3月策定の地球温暖化対策アクションプランに基づき、より一層の普及促進を図り、同システムの設置に伴う地球温暖化防止効果や、補助金制度について積極的に広報していきます。</p>

「子どもミーティング」の提言とその対応

平成23年度 子どもミーティング

番号	提言内容	対応
25	<p>【もっと鹿児島らしさを感じられる演出を】 ① 鹿児島中央駅を「新幹線の始発駅」としてアピールする。</p>	<p>鹿児島市では、県外での観光PRにおいて、鹿児島中央駅を新幹線の終着・始発駅であるとしてPRを行っており、また関西以西についてはこれまでよりぐっと近く、また直通で結ばれたことを広くPRするよう努めているところです。</p> <p>また、同時期に開業した東北新幹線の終着駅・始発駅である青森市と、お互いに新幹線で繋がったことを共同でPRするような取り組みも行っており、今後とも新幹線の終着・始発駅であることをアピールしていきたいと考えています。</p>
26	<p>【もっと鹿児島らしさを感じられる演出を】 ② ナポリ通りを、ナポリらしく。</p>	<p>ナポリ通り沿いにある甲突川右岸緑地については、“ナポリ広場の創造”を基本コンセプトに、市民や観光客が楽しく周遊・散策できるにぎわいのある開放的な空間として観光交流センターやオープンテラス等の整備を行ったところです。</p>
27	<p>【もっと鹿児島らしさを感じられる演出を】 ③ スカイツリー並みの「鹿児島タワー」を作って、シンボルにする。</p>	<p>現在のところはスカイツリーのようなタワーが建設される予定はありませんが、実現したら、多くの人々が訪れて、街の活性化が期待できると思います。</p>
28	<p>【もっと鹿児島らしさを感じられる演出を】 ④ 鹿児島市電博物館を作る。(交通局にあるものをそのまま移設する。)</p>	<p>現在、交通局敷地内に「電車資料館」を設置しています。月曜～金曜の平日に見学できます。</p> <p>資料館には、本物のパンタグラフやコントローラー(速度調整する機器)、車掌カバンやキップを切るときの改札バサミ、古い時代の写真など様々なものを展示してあります。</p> <p>なお、平成27年度にJT跡地に局舎と電車施設を移設することにしており、その中で、「電車資料館」を充実させて、いつでも見学できるようにしたいと考えています。</p>
29	<p>【もっと鹿児島らしさを感じられる演出を】 ⑤ おしゃれなシティビューをもっとたくさん走らせる。</p>	<p>カゴシマシティビューの運行間隔は、城山・磯コースが30分、ウォーターフロントコースが75分、夜景コースが60分となっています。また、サクラジマアイランドビューを23年10月18日から運行しております。</p> <p>今後とも観光客のニーズや利便性を考えながら運行していきます。</p>

「子どもミーティング」の提言とその対応

平成23年度 子どもミーティング

番号	提言内容	対応
30	【もっと鹿児島らしさを感じられる演出を】 ⑥ 白熊の自動販売機を置く。	鹿児島の特産品のPRを県内外において実施していますが、今後の取り組みの中でも参考にしたいと思います。
31	【もっと鹿児島らしさを感じられる演出を】 ⑦ 白熊・黒豚など特産品のパネルをあちこちに置く。	白熊や黒豚などの食のほか本場大島紬や薩摩焼などの工芸品も含めた特産品のパネルやポスターなどを、観光案内所や観光施設など多くの皆様がおいでになるところに掲示しPRを行なっています。
32	【もっと鹿児島らしさを感じられる演出を】 ⑧ おいしい鹿児島茶の給茶機を置く。	貴重なご意見として参考にしたいと思います。
33	【もっと鹿児島らしさを感じられる演出を】 ⑨ 偉人のオブジェだけでなく、特産品(さつまいもや黒豚)のオブジェを。	今後オブジェを設置する機会がありましたら、候補の1つとして検討してみたいと思います。
34	【もっと鹿児島らしさを感じられる演出を】 ⑩ 離島の観光案内にも力を入れる。	鹿児島市ホームページや観光ガイドブック「旅ガイド」において離島への交通アクセス等の情報を掲載するとともに、観光案内所でも交通アクセス等について案内しているところです。
35	【何度でも足を運びたい天文館に！】 ① 歩道のあちこちにスプリンクラーを仕掛け、定時に水を噴出させる。 (スプリンクラー探しのイベントを実施する。)	道路を管理する立場からは、歩行者が安全に気持ちよく歩けるように歩道を管理する必要があることから、歩道が狭くなるような物の設置などについては、基本的にはあまり許可しないようにしています。 しかしながら、「何度でも足を運びたい天文館に！」というのとはとても良い発想だと思いますので、スプリンクラーを設置させてもらいたいといった相談を受けた場合は、設置する場所や設置方法などについて、一緒に検討していきたいと考えています。

「子どもミーティング」の提言とその対応

平成23年度 子どもミーティング

番号	提言内容	対応
36	【何度でも足を運びたい天文館に！】 ② 天文館に地下道を張り巡らす。	天文館に新たに地下道を整備する予定はありませんが、現在、いろ・天文館地区の回遊性向上策を検討していますので、ご意見は、その中で参考にしたいと思います。
37	【何度でも足を運びたい天文館に！】 ③ 天文館に鹿児島県の歴史資料館を作る。	天文館の近くの歴史資料館としては、県の歴史資料センター黎明館があります。 また、加治屋町の「維新ふるさと館」も天文館から徒歩圏内ですので、ぜひ利用してほしいと思います。
38	【何度でも足を運びたい天文館に！】 ④ 天文館に焼酎博物館を作る。	名山町にある県の産業会館で、県内の各酒造元の製品を展示しています。
39	【何度でも足を運びたい天文館に！】 ⑤ 天文館のあちこちに星座図を貼る。	商店街の中では、にぎわい通りやG3アーケードの天井に、星座を描いたドームが設置されています。
40	【何度でも足を運びたい天文館に！】 ⑥ 天文館で自然体験をできる一角を作る。	鹿児島市では、今後のまちづくりのあるべき姿として、「水と緑が輝く人と地球にやさしいまち」を目標の1つに掲げており、そのなかで、自然とのふれあいの場や機会がたくさんあるまちづくりを目指すことにしていますので、ご意見も参考にしたいと思います。
41	【何度でも足を運びたい天文館に！】 ⑦ 天文館ならではのゆるキャラを作る。	鹿児島市では、商店街などが商店街の活性化のために取り組む、シンボルマークを活用した事業等に対して支援しており、天文館本通商店街のシンボルマーク「テンテン」を活用したPR事業に対しても支援しています。

「子どもミーティング」の提言とその対応

平成23年度 子どもミーティング

番号	提言内容	対応
42	【何度でも足を運びたい天文館に！】 ⑧ 自転車やスケボーの貸し出し。	自転車の貸し出しについては、平成23年10月から11月にかけて、温室効果ガスの削減などを目的としたコミュニティサイクルの社会実験を、天文館や鹿児島中央駅で行いました。今回のご意見も参考にし、今後実施するかどうかを検討していきたいと思っております。 また、スケボーの貸し出しはありませんが、天まちサロンでは、ペビーカーの貸し出しを行っています。
43	【何度でも足を運びたい天文館に！】 ⑨ 受験生が勉強できるスペースを作る。	天文館に近い社会教育施設として、中央公民館がありますが、中央公民館では、個人的な学習の利用は認められておりません。天文館エリアに比較的近い場所で個人的な学習ができる施設としては県立図書館の学習室がありますので、そちらを利用してほしいと思っております。
44	【何度でも足を運びたい天文館に！】 ⑩ 歩道の所々にニコニコマークを付ける。(歴史ロードにあったもの)	天文館周辺の歩道等については、地元の商店街の皆さんなどと相談しながら、舗装の色や模様を決めて、カラー舗装を行っています。いただいたご意見については、今後の参考にしたいと思います。
45	【おもてなしの心を表現する「まち」へ！】 ① バス停が分かりにくいので、案内板に音声TVガイドを付ける。	案内板に表記しているバス停を見つけやすくするためにバス停のマークを目立たせるなどの工夫をしていきます。
46	【おもてなしの心を表現する「まち」へ！】 ② 歴史ロードに観光ガイドを常駐させる。	現在、観光客が多く訪れる土曜日、日曜日、祝日においては「維新ふるさと館」周辺で「かごしまボランティアガイド」による無料ガイドが実施されているところです。
47	【おもてなしの心を表現する「まち」へ！】 ③ 鹿児島ミシュランガイドを発行する。	鹿児島市では、観光関係団体や飲食関係団体などと“美味のまち鹿児島”づくり協議会を設立し、「食」をテーマにした本市の新たな魅力づくりに取り組んでおり、その一環として、鹿児島の食材や料理、飲食店等を紹介するガイドブックを作成しています。

「子どもミーティング」の提言とその対応

平成23年度 子どもミーティング

番号	提言内容	対応
48	【おもてなしの心を表現する「まち」へ！】 ④ 街中で足湯体験	街中では、ドルフィンポートに雄大な桜島と錦江湾を間近に望みながら楽しめる足湯を設置しています。
49	【おもてなしの心を表現する「まち」へ！】 ⑤ 休憩所やベンチを増やす。	中心市街地においては、来街者の方に休憩所やトイレ、道案内サービスを提供する「天まちサロン」を設置しているところです。 ベンチについては、都市緑化フェアかごしまを機に商店街において、植栽やベンチを設置しています。また、商店街などが市民の利便を図るために取り組む、ベンチ等を設置する事業に対して支援をしています。
50	【おもてなしの心を表現する「まち」へ！】 ⑥ 観光案内所では外国語対応(英語・中国語・韓国語)する。	現在、鹿児島中央駅にある観光案内所や観光交流センター内においては、英語対応が可能な職員を配置しており、英語・中国語・韓国語対応の観光ガイドブックを準備しています。
51	【おもてなしの心を表現する「まち」へ！】 ⑦ お座敷電車を走らせる。	交通局には毎日の通勤通学などに使用している電車が54両あります。実際にお座敷電車もあれば楽しい時間が過ごせそうですが、座敷にするには車内を改造する必要があり、改造すると、通勤・通学などには使用できなくなり、貸切専用の電車となります。つまり、お座敷電車に改造すると、通勤・通学などに使用する電車が減ることになります。 また、新しく造るとなると、多額の費用を必要とします。費用をかけた割には利用者の増加が見込まれないことから、現時点でお座敷電車を走らせることは難しいと考えています。
52	【おもてなしの心を表現する「まち」へ！】 ⑧ バスや市電の車内で、各停留所付近の観光スポットを放送する。	観光客が多く乗車するカゴシマシティビューやサクラジマ アイランドビューにおいて、音声ガイドによる観光スポットの紹介を行っています。

「子どもミーティング」の提言とその対応

平成23年度 子どもミーティング

番号	提言内容	対応
53	<p>【おもてなしの心を表現する「まち」へ！】</p> <p>⑨ オススメの夜景スポットを紹介する。</p>	<p>現在、観光ガイドブック「旅ガイド」において、「西郷銅像」や「南洲橋」等の夜景スポットを紹介しています。</p> <p>また、観光周遊バス「カゴシマシティビュー」では市街地の夜景とイルミネーションを楽しむ夜景巡りコースも設けており、パンフレット「今宵かごしま夜の散歩路」においても紹介しているところです。</p>
54	<p>【おもてなしの心を表現する「まち」へ！】</p> <p>⑩ 天文館とイオンを結ぶ100円バスを走らせる。</p>	<p>バスの路線は、利用者の数がどれくらい見込めるのか、また、バス運行に必要な費用とお客様が支払った運賃収入と比較して利益が見込めるのかなどを考えて決めています。天文館とイオンの間は、既に民営バスが運行していることや、100円で運行した場合に利益が出るのかなどを考えると、実現は難しいのではないかと考えています。</p>
55	<p>【「鹿児島に住みたい！」気持ちを誘う体験の提供】</p> <p>① 歴史ロード(観光交流センター)で篤姫や西郷隆盛のコスプレ体験を</p>	<p>現在、歴史ロード沿いにあります「維新ふるさと館」において西郷隆盛の軍服や大久保利通のフロックコートを試着して記念撮影できるサービスを提供しています。</p>
56	<p>【「鹿児島に住みたい！」気持ちを誘う体験の提供】</p> <p>② 茶摘体験、農業体験、工房体験</p>	<p>各地域で行われている農業・自然体験、観光農園での体験、市民農園の利用、農業まつりなどの交流イベント、農産物直売所での販売等を通じた交流など、各種の体験・交流メニューの充実や、新たなメニューづくりに向けた取り組みを推進していきます。</p> <p>また、工房体験は実施していませんが、見学可能な工房を特産品ガイドブックに掲載しています。</p>
57	<p>【「鹿児島に住みたい！」気持ちを誘う体験の提供】</p> <p>③ 鹿児島自然体験ツアーを行う。</p>	<p>自然に恵まれた市内農村地域で、グリーン・ツーリズムを体験する日帰りツアーを実施しているところです。</p>

「子どもミーティング」の提言とその対応

平成23年度 子どもミーティング

番号	提言内容	対応
58	【「鹿児島に住みたい！」気持ちを誘う体験の提供】 ④ 鹿児島弁の達人との会話ができるツアーを行う。	現在、「かごしまボランティアガイド」によるまち歩きを実施しており、鹿児島弁の挨拶などを紹介する取組み等も一部で実施しているところです。
59	【「鹿児島に住みたい！」気持ちを誘う体験の提供】 ⑤ 水族館のえさやり体験	水族館のエサやり体験は、春休みや夏休みの特別イベント期間中などに随時実施しています。 23年度は、ピラルクーやイルカ、シイラなどへのエサやり体験を実施しました。
60	【「鹿児島に住みたい！」気持ちを誘う体験の提供】 ⑥ まちの全景を見渡せる展望台を置く。	市内には、城山展望台や湯之平展望所(桜島)といった、市街地を一望できる展望台がありますので、利用してほしいと思います。